

社会新報個人版

岩手県北上市議会議員

佐藤ケイ子

活動報告

No.5

いきいき通信

発行所/社会民主党全国連合機関紙宣伝局

東京都千代田区永田町 1-8-1

佐藤ケイ子後援会 岩手県北上市下江釣子 16-154-3

(0197-77-2126)



当選証書を頂きました



一生懸命訴えました



がんばれの応援を頂きました

ごあいさつ

選挙・感謝 3月の市議会議員選挙は、大変厳しい選挙戦でしたが、皆さまのお力添えで当選させて頂き、ありがとうございました。

特に物心両面にわたりお世話になった地域の皆さま、同級生、親戚、そして職場の方々、本当にありがとうございました。

いつも忙しくてごめん 選挙後は、ゆっくり皆さんと語り合える機会が作れるかと思いましたが、参院選もあり、益々日程表が埋まってしまいました。手帳はメモで真っ黒の状態、大変失礼していることとお詫び申し上げます。

女性議員2人 議員は32人から30人に減り、女性議員も昨年のみ3人でしたが、また2人になってしまいました。男女共同参画とは言うものの、掛け声だけでなかなか進まない現実を実感しています。

議会では調整役? 新人議員が10人となり、私の議席番号は18番となりました。議員として6年目ですが、中堅としてリードや調整、そして会派代表としても気使いが必要な役回りとなりました。また、議会広報の編集委員長として、読みやすい紙面づくりに努めてまいります。

叱咤激励を 今後とも、市政課題への率直なご意見と叱咤激励を頂きますようお願い申し上げます。

佐藤ケイ子を囲む 納涼パーティーのご案内

とき 7月23日(金)午後6:30~
ところ 江釣子公民館大ホール
会費 男性2,000円・女性1,000円

毎年好評をいただいております「納涼パーティー」です。いつも、歌あり、踊りあり、抽選会ありで大変盛り上がりっています。

踊りや唄だけでも楽しいパーティーです。チケットがなくても入場できますので、お誘いあわせの上ご参加願います。



踊る「江釣子の女」

**この1年間の
一般質問の発言内容**



15年9月議会

☆ 遺伝子組み換えイネの屋外実験中止を

飯豊の生物工学研究センターで、遺伝子組み換えイネの屋外実験が行われているが、安全性に問題がある。風評被害も考慮して県への中止要請を行なうべきだ。

(40万人以上の遺伝子組み換えイネ反対署名が提出され、岩手県は開発中止を決定しました。)

☆ がん対策基金の効果的活用を

末期がん患者の在宅ケアを支援するため、がん対策基金で負担軽減を。基金への寄付者の意思が反映され効果的に運用されるよう弾力的な運用を。

☆ 和賀南部小学校の建設計画は

岩崎城運動公園は、都市公園法の規制があるが、解除の見通しは。学校用地と野球場の利用に支障のないスペースが確保されるよう整備を。(平成20年の開校にむけ準備がはじまりました。)



保育園の充実を・保育シンポジウム

15年12月議会

**☆ 行財政改革緊急プログラムの推進は
市民合意を基本に**

公共事業の起債が財政問題の原因だが、今までの財政見通しの説明と違うのではない。サービスの低下に対しては、市民の理解を得ないままのスタートはすべきでなく慎重に。公民館から職員を引き揚げるのは、地域活動に支障をきたすので安易に進めるべきでない。

**☆ コスト削減のための保育園の民営化は
安易過ぎるのではないか**

鬼柳保育園は、公設で建設することで予算化していたが、コスト削減を理由に突然民営化案が出された。審議する時間もなく、議会軽視と保護者への説明不足である。法人化の決定過程も公平な競争がなく問題があるのではない。過去の例でも民営化がコスト削減にならなかったこともある。保育サービスの充実と、安心できる保育体制を整え、保護者の要望を十分反映させるよう指導を。

(平成17年度から、民間保育園としてスタートするため、現在建設中です。)

16年3月議会

☆ 16年度の施政方針について

①国の三位一体改革(補助金と交付税の削減、税財源の移譲)で、全国の自治体は財政難になった。政府関係機関に対して、地方から強い意見を言うべきではないか。②行財政改革緊急プログラムの市民合意は、従来型の市政座談会では不十分ではないか。見直しを。③駅前の第三セクターの対応は、16年度内に示すはずであったが、いまだに説明されていないが、計画を示せ。④保育園の特機児童対策と学童保育所の整備計画は。江釣子児童館の廃止は、保護者にも地域にも説明されていないが理解を得られるのか。幼保一元化が緊急プログラムに追加されたが、関係者には説明がない。具体的な検討がされているのか。

☆ 江釣子東大坊の陸橋は事故多発

ケミコンの北にかかる陸橋は下り坂に信号機があり、凍結路面で信号待ちの車に追突する交通事故が多発している。緊急対策と長期対策を講ずるべき。



市長から緊縮財政の講話(婦人会)

16年6月議会

☆ 旧黒沢尻南高校の活用予定は

質問 県教委との交渉経過は?

答弁 市が県から土地と施設を取得して、学校法人の使用を協議したい。また、県立の単位制高校新設計画も視野に入れて、県教委と交渉をする。県から6月初旬に譲渡価格が示され、公示価格の半額以下だったが希望価格と差がある。黒沢尻町民の寄附の歴史をふまえて、今後も価格交渉をする。

☆ 行革緊急プログラムの進め方について

質問 ①総合計画の前期の進捗状況は。決算状況と経費削減目標の変更は。②公民館職員の引き揚げは、地域へのマル投げではないか。

答弁 ①前期計画555件の事業の内537件が実施見込みであり、96%の見込率となる。決算では4億円の黒字となり、緊縮の成果があった。②市内16地区の公民館は、コミュニティセンターへの移行を検討している。管理は自治組織に委託し、スタッフは自治組織が雇用する。現在の館長及び指導員に見合う予算の外に、500万円の範囲でマネージャーとスタッフの雇用を検討している。19年度までに移行できるよう地域との協議を重ねていく。

☆ 2市1町の合併は十分な時間をかけて

質問 江刺、金ヶ崎との合併案が急浮上したが、財政分析をもとに、一体感の醸成時間が必要である。平成3年合併の課題も残っている。西和賀との関係は常に尊重するべきと考えるがどうか。

答弁 合併特例法にこだわらず、市民の一体感の醸成を見極めながら検討していく。財政は、地域の特徴があり、起債や基金の額だけでは比較できない。北上は全国に先駆けて合併し、新しいまちづくりに取り組んできた。西和賀とは歴史文化が共有しており、次の合併ステップとして検討したい。

乳・妊・重度・母父子・寡婦 の医療費助成制度の見直し

10月から年齢枠の拡大と一部負担増
(6月議会で可決)

医療費の自己負担額が基準額を超える場合、超えた額を助成します。岩手県の助成基準が変更になったことに伴い、年齢枠が拡大され充実された反面、自己負担がなかった方々の負担も増えます。

自己負担額(基準額)(月)入院=5,000円
入院外=1,500円

自己負担免除者

- ① 低所得者(市民税非課税)
- ② 3歳未満児

区分		現行	改正後
重度心身障害者	対象者	① 身障手帳1・2級 ② 特別児童扶養手当1級 ③ 障害基礎年金1級	重度の知的障害者を追加
	自己負担額	なし	基準額
乳幼児	対象者	① 入院=就学前まで ② 入院外=3才児まで (歯科は4才児まで)	就学前まで拡大
	自己負担額	① 入院=1月500円まで ② 入院外=1月1医療機関500円 2歳児未満は自己負担なし	3歳未満児は負担なし 3才児~基準額
妊産婦	対象者	妊娠5月から	左に同じ
	自己負担額	なし	基準額
母子	対象者	20歳未満の児童と母	左に同じ
	自己負担額	なし	基準額
父子	対象者	18歳未満の児童と父	左に同じ
	自己負担額	なし	基準額
寡婦	対象者	過去に母子家庭だった女性	左に同じ
	自己負担額	なし	基準額

公民館⇒⇒コミュニティセンター化(案) どう考えますか?

「地域のことは地域で、自ら主体的に…」 「地域を知っている人たちが、地域づくりを…」は、「ごもつとも」と思うかもしれませんが、しかし、自治振興協議会が市からの委託費で、センター長や地域マネージャー、そしてスタッフの採用と解雇、労働時間や条件、社会保障、研修体制など様々な問題と、予算の将来的な確保など不安が一杯です。現在でも休日の行事が多く、代休も取れない実態や、500万円でマネージャーとスタッフ、更には事業費にも…という予算では人材確保ができるのか、ムリが多いのではないのでしょうか。

2004年7月8日の岩手日報の新聞記事を掲載

公民館民営化に賛否両論

北上市が再編成を計画

北上市は、公民館を自治組織が運営する公設民営の「コミュニティセンター」に再編成する計画を進めている。公民館と自治組織がそれぞれ行っていた事業が一本化され、地域に大幅な裁量が認められるが、「地域への公務の丸投げ」などの批判も出ている。行政と地域の協働、住民主体の地域づくりのあり方が問われている。

地域に裁量? 公務丸投げ?

計画では、市内16ヶ所の公民館の運営を自治協議会などの自治組織に委託する。両者の機能を統合、再編成するセンターでは、「学習機会の提供」「地域活動、組織の育成」「スポーツ、レクリエーション活動の支援」などの事業を、地域づくり計画などと関連づけて企画できる。

センターは市の委託料で運営。自治組織は、生涯学習や地域づくり事業の立案のほか、センター長ら職員の人事など大幅な自主裁量が認められる。市の公民館主事を引き揚げ、自治組織が新たに雇用する地域づくりマネージャーが常駐。住民が運営する地域活動の拠点に生まれ変わり、住民自身が地域づくりの主役になる構想だ。

市は10月まで住民説明会を開き、集まった意見を基に計画を調整、12月議会に条例案を提出する方針。来年度から順次移行し、2007年度までの完了を目指す。

行政と自治組織のあり方問われる

すでに開かれた説明会では、「地域の声を反映できる」と歓迎する意見も出たが、「公務を地域に丸投げしただけ」「職員報酬の設定をはじめ予算配分は難しい」「職員の人選など住民同士のトラブルになりかねない」など計画を疑問視する声もあがった。

伊藤彬市長は「協働」のかたちや、地域づくりのあり方が問われる。住民と十分に協議を重ねたい」としている。

(新聞記事を掲載)

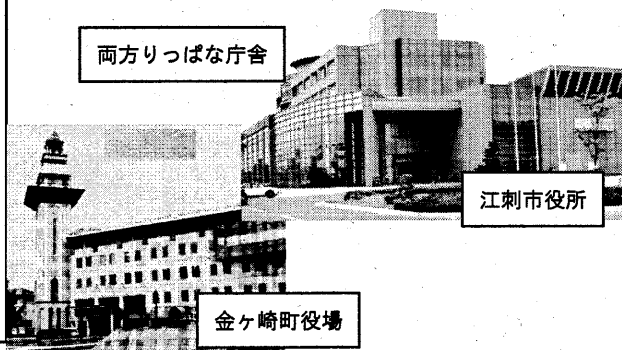
江刺市・金ヶ崎町・北上の財政比較

6/29に、江刺市長・金ヶ崎町長が北上市長を訪問。合併の研究を始めることと、首長の定期的な会合が決まりました。

平成3年の合併課題も残されており、地域によって温度差があります。情報提供と議論が求められています。

	江刺	金ヶ崎	北上
人口(人)	人	人	人
15.10.1 現在	33,108	16,189	92,735
16年度 予算規模	億円 164	億円 79	億円 313
自主財源比率	24%	37%	51%
一人当たりの 税収入	千円 79	千円 141	千円 118
一人当たり 借金残高	千円 862	千円 840	千円 515
一人当たり 貯金残高	千円 22	千円 21	千円 10
市税に占める 人件費割合	129%	69%	57%

両方りっぱな庁舎



江刺市役所

金ヶ崎町役場

ケイ子のおすすめ映画会

映画会「夢追いかけて」

パラリンピックの競泳で、金メダルを獲得した全盲の熱血教師。ハンディキャップを持ちながらも、夢を追い続ける青年教師の生き方をおおして、青少年健全育成や教育環境のあり方を考える感動的な映画です。

市婦協の自主財源確保と、収益金を北上市福祉基金に寄附する社会貢献の活動です。

ぜひ、チケットをご購入ください。

期日 8月29日(日)

場所 さくらホール(中ホール)

時間 ①10:30 ②13:30 ③17:30

入場料 大人1,000円(当日券1,300円)
小中高500円(当日券700円)

おすすめ演劇鑑賞

「真珠の首飾り」 北上公演(演劇)

日時 7月29日(木)

午後6時30分開演

場所 さくらホール(大)

入場料 大人3,500円(高校生以下2,000円)

日本国憲法に、人権尊重と男女平等の精神を盛り込むことを主張した、当時22才の女性「ベアテ・シロタ・ゴードン」さんの実話をもとに、ジェームズ三木が脚本演出し、青年劇場の皆さんによって演劇が北上で公演されます。(青年劇場には北上口内町出身の方もいます。)

憲法は押し付けられたものなのか、憲法の成立に情熱を燃やした若い女性の姿をおおして、憲法を見つめなおす機会としてください。

当日は地ビール「わかビール」のお土産もあります。

出生率1.29%から思うこと

若者の失業者の増大、フリーター化の生活不安の中で、少子化が加速。子育て環境も二極化。

若者の雇用対策と

男女共同参画なくして少子化対策なし

若者の中には、能力主義の浸透で若くても収入が高い人や、親の援助でリッチな子育てで子供に投資できる世帯と、フリーター同士の「できちゃった婚」に象徴されるように、収入が不安定な中で子供を育てている若者も増えています。

経済的に破綻して、ネグレクト(子育て放棄・養育怠慢)や虐待が起こるケースも増えています。お受験やブランド物を着せられる子供と、親の経済破綻で放っておかれる子供と、二極化の現象がこの5年間で顕著に現れているのです。

昔は、貧しくても、子供のために一生懸命働けば、子供を良く育てられる、と思えたのが、働こうと思っても職がないという状況が、子育てに希望をなくしたり、貧富の格差から差別の温床を生み出していると言われています。

男性一人の働きでは、リスクが大きく不安が解消されません。男性も女性も、子どもを持って働ける条件を整備しなければ経済的に不安です。子育ては、長期的にコストがかかることはご承知のとおり。

若者に対する長期的な見通しを持った雇用対策と、男女共同参画が少子化対策であり、希望をもって子育てできるために一番必要な施策です。

ヨーロッパでも、女性の社会進出が高い国ほど出生率が高いということが証明されています。

男性がまじめに働きさえすれば、収入が上がれば家族を養えるという経験をもってきた中高年の方々は、どんな思いで孫たちの成長を願っているのでしょうか。

つぶやき

年金法案、構造改革、自衛隊の多国籍軍参加。ウソだらけの欠陥商品売りさばく詐欺的な業者のことを、世間では小泉連立与党と言っているようです。もうワンフリーズだけで、だまされてはいけません。

戦時中も、あやしい中身をかくすために、ワンフリーズが流行ったと聞きました。「非国民」「欲しがりません、勝つまでは」等等。もう戦前みたいにだまされないようにしなければ…。

あの時は、女性に参政権がなかったんだから。

あとがき

紙面の都合上、十分な活動をお知らせできませんがお許し下さい。

ケイ子さんも相変わらず忙しく活動していますが、後援会の皆様の支えがあってこそその活動です。これからもあたたかいご支援ご指導をお願いいたします。